

◆ 学 位	学 位 名	博士 (看護学) 大阪府立大学	
	取得方法	論文 平成 27 年取得	
◆ 学 歴	大 学	放送大学教養学部 平成 15 年卒業	
	大 学 院	大阪府立大学大学院看護学研究科看護学専攻 平成 27 年修了	
◆ 学 内 職 務 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 国試対策委員会</li> <li>▪ 担任</li> <li>▪</li> </ul>		
◆ 担当授業科目 (令和 3 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 大学基礎演習 I</li> <li>▪ 女性の発達課題と健康</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 母性生活支援技術演習</li> <li>▪</li> </ul>	
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
▪ 看護婦免許 (国家試験 平成 2 年合格) 助産婦免許 (国家試験 平成 3 年合格)			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
母性看護学	助産学	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 周産期の健康支援</li> <li>▪ 思春期・更年期健康支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 出産前教育</li> <li>▪ 出産パートナーへの支援</li> </ul>
◆ 研究概要	ウィメンズヘルスにおける女性とその家族への看護, 助産に関する研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日本助産学会</li> <li>▪ 母性衛生学会</li> <li>▪ 日本母性看護学会</li> <li>▪ 日本看護科学学会</li> </ul>		
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
▪ 女性の健康と葉酸	共	平成 17 年 4 月 20 日	葉酸研究会
▪ 根拠がわかる母性看護技術	共	平成 20 年 8 月 8 日	メヂカルフレンド社
◆ 主要論文 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 妊娠中期以後の妊婦のケアへの関心と気分・感情との関連 - POMS 尺度を用いて -</li> </ul>	共	平成 29 年 6 月	第 47 回日本看護学会論文集 ヘルスプロモーション
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 妊娠期のエクササイズによる妊婦の QOL : 文献検討</li> </ul>	共	平成 29 年 3 月	摂南大学看護学研究 5 巻 1 号
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 病院勤務助産師のフリースタイル分娩の介助体験の思いと推進への課題</li> </ul>	共	平成 27 年 3 月	第 45 回日本看護学会論文集 ヘルスプロモーション
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ささまざまな健康状態にある人々を対象とした歌唱介入の効果に関する研究</li> </ul>	共	平成 26 年 4 月	大阪府立大学看護学部紀要 20 巻 1 号
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分娩体位に関するイギリス・ドイツの助産師の見解</li> </ul>	単	平成 24 年 3 月	第 42 回日本看護学会論文集 母性看護

◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
妊娠期における呼吸機能と歌唱に関する文献検討	共	令和2年6月	第23回 EAFONS(タイ)
分娩第2期の分娩体位に関する日本における助産師教育の重要性	共	平成29年6月	第31回 ICM カナダ大会
妊婦の歌唱による気分と感情の肯定的効果	共	平成29年6月	第31回 ICM カナダ大会
妊娠中と産後における父親の関わり：マルチメソッドにおけるシステムティックレビュー	共	平成29年3月	第20回 EAFONS（香港）
高校生の参加型性教育後の自他への感情の変化	共	平成28年3月	第19回 EAFONS（千葉市）